

**\*～研究概要～\***

研究テーマを設定した動機は、自身の就職先が自動車メーカーであることにある。自動車メーカーで働く者として、地球温暖化は今後関り続けていくことであろう問題であり、知識を深めておきたいと思ったからだ。

目的は、地球温暖化がもたらす5つのリスクを理解した上で、日本の自動車メーカーについて環境適合車の開発状況を比較し、各社の地球温暖化問題対応力と将来性について検証する。

比較、検証の対象とする自動車メーカーは、トヨタ自動車株式会社 (TOYOTA)、本田技研工業株式会社 (HONDA)、日産自動車株式会社 (NISSAN) の大手3社を比較する。

これらの3社は日本を代表する自動車メーカーであると同時に、環境対策において世界をリードする技術を持っているという観点と、自身の就職先のライバル会社でもあることから選択した。

海外の自動車についても、その取り組みと技術開発の動向を観察することとした。